

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人九州呉学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数(授業時数)	省令で定める基準単位数(授業時数)	配置困難	
文化教養 専門課程	デザイン学科	グラフィックデザイン科	夜・通信	10(240)	10(240)		
		イラストレーション科	夜・通信	10(240)	10(240)		
	クリエイティブ学科	くらしデザイン科	夜・通信	10(240)	10(240)		
		ゲームクリエイター科	夜・通信	10(240)	10(240)		
	デザイン学科	コミックイラスト科	夜・通信	7(160)	7(160)		
		マンガ科	夜・通信	7(160)	7(160)		
		映像・写真科	夜・通信	7(160)	7(160)		
		雑貨&アクセサリデザイン科	夜・通信	7(160)	7(160)		
	(備考)						

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人九州呉学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	学校法人役員（前職）	2025.6.14～ 2029.6.13	学校運営に関する助言、運営体制に関するチェック。
非常勤	株式会社管理職	2025.6.14～ 2029.6.13	学校運営に関する助言、運営体制に関するチェック。
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人九州呉学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定める。授業開始前年度 1 月から履修表・授業計画書の作成を開始し、履修表は各学科担当者が、授業計画書は各授業担当者が授業開始前年度 3 月までに作成する。</p> <p>新年度開始時に全学生に対し学生専用サイトにてシラバスの配布・公表を行い授業の説明を行う。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。</p> <p>[平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。 各授業の 3 分の 2 以上を出席し、平常授業の成績が 60 点以上を得た科目を合格とする。</p> <p>[期末試験] 前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。 各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。 所定課題を提出して平均点 60 点以上で合格とする。</p>	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

○GPA 制度の導入

各学科の授業ごとに習熟度および授業課題の提出を基に成績評価を行う。学習成果を総合的に判断する指標として GPA 制度を用いる。

○GPA 対象科目

全ての授業科目を対象授業科目とする。但し合格・不合格のみで評価を行う授業科目については対象外とする。

○GPA 評価方法

点 数	評 価	G P	合 否
100 ～ 80 点	A	4	合 格
79 ～ 70 点	B	3	
69 ～ 60 点	C	2	
59 点 以下	D	1	不 合 格

$$\text{GPA 算出方法} = \frac{\text{【履修科目の単位数} \times \text{GP】の合計}}{\text{履修した講義の総単位数}}$$

※各授業科目において3分の2以上出席をしていることを評価の条件とする

客観的な指標の
算出方法の公表方法

ホームページにて公表
<https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/> 情報公開

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して卒業資格を得た専門課程学生に対し卒業認定を行う。

単位認定)

- ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が 60 点以上の者を合格とし単位を与える。
- ・各授業科目において 3 分の 2 以上出席していることが単位判定の基準とする。

試験・審査)

- ・各学年前期末審査・進級審査において 60 点以上、卒業審査において 70 点以上の者を合格とする。

上記基準を満たした者に卒業資格を付与し、卒業判定会議において校長が卒業認定の判定を行う。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

ホームページにて公表
<https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/> 情報公開

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校日本デザイナー学院
設置者名	学校法人九州呉学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開
収支計算書又は損益計算書	ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開
財産目録	ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開
事業報告書	ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開
監事による監査報告（書）	ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養 専門課程	デザイン学科 グラフィックデザイン科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	109 単位 3033 単位時間	13 単位 570 単位時間	71 単位 435 単位時間	15 単位 468 単位時間	単位 単位時間	10 単位 1560 単位時間
			109 単位 / 3033 単位時間				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人の内数		118 人	1 人	6 人の内数	30 人の内数	36 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） 各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。 新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。
成績評価の基準・方法 （概要） 学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。

各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。

- 80点以上：A評価
- 70点以上80点未満：B評価
- 60点以上70点未満：C評価
- 60点未満：D評価

[期末試験]

前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。
各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。
所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。

単位認定)

- ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を合格とし単位を与える。
- ・各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。

試験・審査)

- ・各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。

上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。

学修支援等

(概要)

- ・クラス担任制
クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。
- ・個別面談
定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。
- ・姉妹校との連携授業
日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削会など、福岡にいながら受講することが可能。
- ・株式会社SCH00との連携
オンラインで生放送、録画放送を配信するSCH00と提携。SCH00が配信するすべての授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味

や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。

・就職支援

キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
13人 (100%)	1人 (7.7%)	11人 (84.6%)	1人 (7.7%)
(主な就職、業界等) グラフィックデザイナー、WEBデザイナー、サイン・看板制作会社 他			
(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) Adobe 検定 (Ai/Ps)			
(備考) (任意記載事項) 総定員はデザイン学科3年制イラストレーション科と合わせた合計人数			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
103人	6人	5.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間3回の個別面談／特別カウンセリング 他		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化・教養		文化教養 専門課程	デザイン学科 イラストレーション科	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
3年	昼	106 単位 2973 単位時間	13 単位 525 単位時間	66 単位 450 単位時間	16 単位 351 単位時間	11 単位 1647 単位時間
			106 単位 / 2973 単位時間			
学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人の内数	131 人	2 人	6 人の内数	30 人の内数	36 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。 新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。 80点以上：A評価 70点以上80点未満：B評価 60点以上70点未満：C評価 60点未満：D評価 [期末試験] 前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。 各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。 所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。
卒業・進級の認定基準
(概要) 各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。 単位認定) ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を合格とし単位を与える。

<ul style="list-style-type: none"> ・各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。 <p>試験・審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。 <p>上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。</p>
--

<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任制 クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。 ・個別面談 定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。 ・姉妹校との連携授業 日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削会など、福岡にいながら受講することが可能。 ・株式会社SCH00との連携 オンラインで生放送、録画放送を配信するSCH00と提携。SCH00が配信するすべての授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。 ・就職支援 キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
12人 (100%)	0人 (0%)	11人 (91.7%)	1人 (8.3%)
(主な就職、業界等) 広告・総合印刷業、電子マンガ制作、ITシステム開発、フリーランス 他			

(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等
(主な学修成果 (資格・検定等)) Adobe 検定 (Ai/Ps)
(備考) (任意記載事項) 総定員はデザイン学科 3 年制グラフィックデザイン科と合わせた合計人数

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
113 人	5 人	4.4%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 3 回の個別面談／特別カウンセリング 他		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養 専門課程	クリエイティブ学科 くらしデザイン科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	101 単位 2973 単位時間	17 単位 540 単位時間	58 単位 495 単位時間	17 単位 351 単位時間	単位 単位時間	9 単位 1587 単位時間
			101 単位／2973 単位時間				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人の内数		14 人	1 人	5 人の内数	18 人の内数	23 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。 新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価

については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。
各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。

- 80点以上：A評価
- 70点以上80点未満：B評価
- 60点以上70点未満：C評価
- 60点未満：D評価

[期末試験]

前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。
各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。
所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。

単位認定)

- ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を合格とし単位を与える。
- ・各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。

試験・審査)

- ・各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。

上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。

学修支援等

(概要)

- ・クラス担任制
クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。
- ・個別面談
定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。
- ・姉妹校との連携授業
日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削会など、福岡にいながら受講することが可能。
- ・株式会社SCH00との連携
オンラインで生放送、録画放送を配信するSCH00と提携。SCH00が配信するすべての

授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。

・就職支援

キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	3人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 総合インテリアメーカー、空間設計・施工会社、アパレルメーカー			
(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) Adobe 検定 (Ai/Ps)			
(備考)（任意記載事項） 総定員はクリエイティブ学科3年制ゲームクリエイター科と合わせた合計人数			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19人	3人	15.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間3回の個別面談／特別カウンセリング 他		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養 専門課程	クリエイティブ学科 ゲームクリエイター科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	102 単位 2928 単位時間	12 単位 495 単位時間	62 単位 825 単位時間	19 単位 906 単位時間	9 単位 702 単位時間	
			102 単位 / 2928 単位時間				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人の内数		23 人	1 人	5 人の内数	18 人の内数	23 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) <p>各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。 新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。</p>
成績評価の基準・方法
(概要) <p>学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。</p> <p>80点以上：A評価 70点以上80点未満：B評価 60点以上70点未満：C評価 60点未満：D評価</p> <p>[期末試験] 前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。 各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。 所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。</p>
卒業・進級の認定基準
(概要) <p>各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。</p> <p>単位認定) ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を</p>

<p>合格とし単位を与える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。 <p>試験・審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。 <p>上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> クラス担任制 クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。 個別面談 定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。 姉妹校との連携授業 日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削会など、福岡にいながら受講することが可能。 株式会社SCH00との連携 オンラインで生放送、録画放送を配信するSCH00と提携。SCH00が配信するすべての授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。 就職支援 キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	3人 (100%)	0人 (0%)

(主な就職、業界等) 測量機器メーカー、飲食業
(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等
(主な学修成果 (資格・検定等)) Adobe 検定 (Ai/Ps)
(備考) (任意記載事項) 総定員はクリエイティブ学科3年制くらしデザイン科と合わせた合計人数

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間3回の個別面談／特別カウンセリング 他		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養 専門課程	デザイン学科 コミックイラスト科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	68単位 1977単位時間	8単位 360 単位時間	38単位 450 単位時間	12単位 279 単位時間	単位 単位時間	10単位 888 単位時間
			68単位／1977単位時間				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人の内数		102人	0人	10人の内数	22人の内数	32人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要)
<p>各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。</p> <p>新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。</p>
成績評価の基準・方法

<p>(概要) 学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。</p> <p>80点以上：A評価 70点以上80点未満：B評価 60点以上70点未満：C評価 60点未満：D評価</p> <p>[期末試験] 前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。 各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。 所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要) 各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。</p> <p>単位認定) <ul style="list-style-type: none"> 各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を合格とし単位を与える。 各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。 </p> <p>試験・審査) <ul style="list-style-type: none"> 各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。 </p> <p>上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> クラス担任制 クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。 個別面談 定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。 姉妹校との連携授業 日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削

会など、福岡にしながら受講することが可能。

- ・株式会社 SCH00 との連携
オンラインで生放送、録画放送を配信する SCH00 と提携。SCH00 が配信するすべての授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。
- ・就職支援
キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
43 人 (100%)	1 人 (2.3%)	42 人 (97.7%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) WEB トゥーン制作、アニメーション制作、3DCG アニメーション、フリーランス 他			
(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) Adobe 検定 (Ai/Ps)			
(備考) (任意記載事項) 総定員はデザイン学科 2 年制コミックイラスト科、マンガ科、映像・写真科、雑貨&アクセサリデザイン科の合計人数			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
110 人	12 人	10.9%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 3 回の個別面談／特別カウンセリング 他		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化・教養		文化教養 専門課程	デザイン学科 マンガ科	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2年	昼	67 単位 1917 単位時間	11 単位 375 単位時間	38 単位 330 単位時間	12 単位 369 単位時間	6 単位 843 単位時間
			67 単位 / 1917 単位時間			
学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180 人の内数	24 人	1 人	10 人の内数	22 人の内数	32 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。 新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。
成績評価の基準・方法
(概要) 学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。 80点以上：A評価 70点以上80点未満：B評価 60点以上70点未満：C評価 60点未満：D評価 [期末試験] 前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。 各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。 所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。
卒業・進級の認定基準
(概要) 各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。 単位認定) ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を合格とし単位を与える。

・各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。

試験・審査)

・各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。

上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。

学修支援等

(概要)

・クラス担任制
クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。

・個別面談
定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。

・姉妹校との連携授業
日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削会など、福岡にいながら受講することが可能。

・株式会社SCH00との連携
オンラインで生放送、録画放送を配信するSCH00と提携。SCH00が配信するすべての授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。

・就職支援
キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
8人 (100%)	0人 (0%)	8人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) フリーランス、人材派遣請負事業 他			

(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等
(主な学修成果 (資格・検定等)) Adobe 検定 (Ai/Ps)
(備考) (任意記載事項) 総定員はデザイン学科 2 年制コミックイラスト科、マンガ科、映像・写真科、 雑貨&アクセサリデザイン科の合計人数

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29 人	3 人	10.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 3 回の個別面談／特別カウンセリング 他		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養 専門課程	デザイン学科 映像・写真科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	67 単位 1962 単位時間	8 単位 375 単位時間	32 単位 330 単位時間	20 単位 519 単位時間	単位 単位時間	7 単位 768 単位時間
			67 単位／1962 単位時間				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180 人の内数		16 人	0 人	10 人の内数	22 人の内数	32 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要) 各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。 新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。
成績評価の基準・方法 (概要) 学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価

については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。
各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。

- 80点以上：A評価
- 70点以上80点未満：B評価
- 60点以上70点未満：C評価
- 60点未満：D評価

[期末試験]

前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。
各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。
所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。

卒業・進級の認定基準

(概要)

各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。

単位認定)

- ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を合格とし単位を与える。
- ・各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。

試験・審査)

- ・各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。

上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。

学修支援等

(概要)

- ・クラス担任制
クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。
- ・個別面談
定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。
- ・姉妹校との連携授業
日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削会など、福岡にいながら受講することが可能。
- ・株式会社SCH00との連携
オンラインで生放送、録画放送を配信するSCH00と提携。SCH00が配信するすべての

授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。

・就職支援

キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
12人 (100%)	1人 (8.3%)	10人 (83.4%)	1人 (8.3%)
(主な就職、業界等) 撮影スタジオ、映像制作事業、テレビ番組制作			
(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) Adobe 検定 (Ai/Ps)			
(備考)（任意記載事項） 総定員はデザイン学科2年制コミックイラスト科、マンガ科、映像・写真科、雑貨&アクセサリデザイン科の合計人数			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
23人	3人	13.0%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間3回の個別面談／特別カウンセリング 他		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養	文化教養 専門課程	デザイン学科 雑貨&アクセサリーデザ イン科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2年	昼	69 単位 1962 単位時間	8 単位 285 単位時間	42 単位 435 単位時間	12 単位 264 単位時間	7 単位 978 単位時間
			69 単位 / 1962 単位時間			
学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180 人の内数	23 人	0 人	10 人の内数	22 人の内数	32 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要) 各科代表講師と教務課職員において個別面談情報や学生授業アンケートなどを参考に業界のニーズを考慮し年間授業の見直しを行う。現在の課題・業界の現状をまとめた上で関連企業や個人事業主等業界関係者からヒアリング。業界関係者からの助言を基に学科会議・講師会等を経て各授業の目的、目標、教育的効果、評価を定め、履修表・シラバスの作成を行う。 新年度開始時に全学生に対しシラバスの配布を行い授業の説明を行う。
成績評価の基準・方法 (概要) 学習成果の評価について、前期・後期終了時に下記の通り算出を行う。 [平常科目] 各学科の授業ごとに出席および習熟度、授業課題の提出による評価とする。成績評価については各期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出する。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上を得た科目を合格とする。 80点以上：A評価 70点以上80点未満：B評価 60点以上70点未満：C評価 60点未満：D評価 [期末試験] 前期末・後期末に学科ごとに設定される課題を提出する。 各学科の授業を担当する講師陣が採点し、平均成績を算出する。 所定課題を提出して平均点60点以上で合格とする。
卒業・進級の認定基準 (概要) 各科に定められた修業年限に達し、規定授業時間の出席および所定の単位を修得して進級・卒業資格を得た専門課程学生に対し進級・卒業認定を行う。 単位認定) ・各授業科目において所定の課題を提出し、提出作品の平均点が60点以上の者を

<p>合格とし単位を与える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各授業科目において3分の2以上出席していることが単位判定の基準とする。 <p>試験・審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年前期末審査・進級審査において60点以上、卒業審査において70点以上の者を合格とする。 <p>上記基準を満たした者に進級・卒業資格を付与し、進級・卒業判定会議において校長が進級・卒業認定の判定を行う。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> クラス担任制 クラスごとに担任職員を配置。日々の悩みや相談サポートを行っている。個別での出席指導や社会人教育などサポート体制を整えている。 個別面談 定期的に全学生との個別面談を実施。担任による日々のサポートに加え個別面談を定期的に行うことで個別に抱える悩み等をいち早くキャッチし解決を図る。 姉妹校との連携授業 日常行うオンライン授業だけではなく姉妹校(東京・マレーシア)とつなぐ高性能なテレビ会議システムを設置。著名クリエイターなどの特別講義や出版社からの作品添削会など、福岡にいながら受講することが可能。 株式会社SCH00との連携 オンラインで生放送、録画放送を配信するSCH00と提携。SCH00が配信するすべての授業を全学生が視聴可能。それにより学校が提供する専門授業以外に学生個々の趣味や思考に合わせ、企画やキャリア、ビジネススキルなど様々な知識・技術を習得することが出来る。 就職支援 キャリア担当専門スタッフによる個別指導から基礎・応用ノウハウの習得、就職イベントなど、就職活動を成功させるための指導を幅広く実施。インターンシップや合同企業説明会・企業見学なども細かく行っており学生一人一人の希望に合わせたサポートを行っている。姉妹校との連携システムにより関東・海外など九州圏以外での就職希望にも対応。姉妹校キャリア専任スタッフとのカウンセリングなども随時行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
2人 (100%)	0人 (0%)	2人 (100%)	0人 (0%)

(主な就職、業界等) グッズ企画・デザイン・卸、雑貨・生地材料販売
(就職指導内容) 就職面接対策／個別指導／学内企業説明会／インターンシップ 等
(主な学修成果 (資格・検定等)) Adobe 検定 (Ai/Ps)
(備考) (任意記載事項) 総定員はデザイン学科2年制コミックイラスト科、マンガ科、映像・写真科、 雑貨&アクセサリデザイン科の合計人数

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16 人	1 人	6.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学習意欲の減退、体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間3回の個別面談／特別カウンセリング 他		

②学校単位の情報

a) 「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
デザイン学科(3年制)	180,000 円	700,000 円	270,000 円	
クリエイティブ学科(3年制)	180,000 円	700,000 円	270,000 円	
デザイン学科(2年制)	180,000 円	700,000 円	270,000 円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公表 https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/ 情報公開
第三者評価の基本方針 (実施方法・体制) ※学校関係者評価の基本方針
学校の基本方針・目的を基に適切な教育活動の実現と質の高い教育効果を実現できているか学外関係機関からの評価を行う。 学校関係者評価委員会では毎年3月に実施する自己評価の結果に基づいて学外関係機関から評価・助言をいただく。

学校関係者評価委員会を実施することにより情報の透明性を図り、学校側は今後の改善の参考とし、質の保証と向上を目指していくことを目的とする。
また学校関係者からの理解と参画を得ることにより地域におけるステークホルダーと学校との連携協力による特色ある学校づくりを進める。

評価として委員から出た意見については、事務局事務局長を責任者とし、4月より具体的に問題点を整理し、重要改善事項として改善を図る。進捗状況・改善結果については事務局より学校関係者評価委員へ10月に中間報告を行い、3月の学校関係者評価委員会にて最終報告を行う。

(評価委員会の構成)

業界関係者2名、業界関係者・卒業生2名、地域住民1名、高等学校1名 計6名

(評価項目)

- 1 教育理念・目的・目標
- 2 教育課程、教育の実施、学修成果
- 3 生徒の受入れ、生徒支援
- 4 教育実施組織・教員
- 5 教育環境
- 6 教育活動の基盤と改善・向上の取組

第三者評価の委員 ※学校関係者評価委員

所属	任期	種別
株式会社ダブルベース 取締役	2024年6月1日～ 2026年5月31日(2年)	業界関係者
井上総合印刷株式会社 代表取締役	2024年6月1日～ 2026年5月31日(2年)	業界関係者
株式会社ディーゼロ 執行役員	2024年6月1日～ 2026年5月31日(2年)	業界関係者・卒業生
トゥモローデザイン	2024年6月1日～ 2026年5月31日(2年)	業界関係者・卒業生
東住吉公民館 主事	2024年6月1日～ 2026年5月31日(2年)	地域住民
学校法人恭敬学園 学園長	2024年6月1日～ 2026年5月31日(2年)	高等学校

第三者評価結果の公表方法 ※学校関係者評価の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

ホームページにて公表 <https://www.ndg-nbs.ac.jp/disclosure/> 情報公開

(備考)

第三者による学校評価は未実施のため上記内容は学校関係者評価の内容とする。

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.ndg-nbs.ac.jp>